

# 令和6年度 事務事業評価シート（1）

## [ 令和5年度事務事業 ]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	障害福祉サービス事業所機能強化事業			事業番号	011-300
担当部署名	健康福祉	局	障害福祉	部	障害支援
					課

### I. 基本情報

#### 事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(5) 障害者が生きがいを持って心豊かに暮らせる社会の実現
		寄与するKPI	有	取組の方向性	②障害者の暮らしの場の確保		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	—		
		寄与するKPI	無	現状値	—	目標値	—
		有・無	ゴール	ゴール(10)人や国の不平等をなくそう	ターゲット	10.2	
		有	取組	障害者児及びその家族に対する支援			
		有・無	指標名	—			
		無	現状値	—	目標値	—	
2	関連計画	第4次堺市障害者長期計画、第6期堺市障害福祉計画、第2期堺市障害者福祉計画					
3	事業開始年度	平成 13 年度	点検対象年度	令和 7 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	堺市障害者短期入所事業運営費補助金交付要綱、堺市医療型短期入所整備促進事業補助金交付要綱、大阪府医療型短期入所支援強化事業補助金交付要綱、堺市障害者生活介護事業所機能強化事業補助金交付要綱、堺市重度障害者対応型共同生活援助事業運営補助金交付要綱、堺市障害福祉分野におけるロボット等導入支援事業費補助金交付要綱、障害者総合支援事業費補助金交付要綱					

#### 事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	本市内で障害福祉サービス事業所を実施している法人（補助内容により対象事業所が異なる）	対象数	—		
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	障害福祉サービス事業所の職員の負担軽減、利用者の処遇向上と安全確保を促進し、重度障害者の方が地域で暮らすための基盤を確保する。				
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	<p>○短期入所事業所運営補助事業（短期入所事業所補助事業から移動） 単独型短期入所事業所における職員の増員に要する経費の一部と、重度障害者の受入れを促進するため定員数に対する受入れ割合に応じて加算補助を行う。</p> <p>○医療型短期入所整備補助金（短期入所事業所補助事業から移動） 病院の空床を利用して短期入所を提供する法人に対して、在宅で医療的ケアが必要な重症心身障害者児を受入れた場合に当該病床を医療提供に利用した場合の診療報酬と指定障害福祉サービスの報酬との差額に相当する費用を助成する。</p> <p>○障害者生活介護事業所機能強化事業補助金（重症心身障害者生活介護事業所機能強化から移動） 医療的ケアを必要とする重症心身障害者を多数受け入れている生活介護事業所において、看護職員を加配するために要する経費の一部に対して補助する。</p> <p>○重度障害者対応型共同生活援助事業運営補助金（共同生活援助事業所支援事業から移動） 重度障害者（重度重複障害のある方、強度行動障害のある方、医療的ケアを必要とする方）を受け入れるグループホームにおいて、生活支援員の増員及び看護職員の配置に要する経費を補助する。</p> <p>○障害福祉分野におけるロボット等導入支援事業費補助金（障害福祉サービス継続支援事業（障害支援課）（災害対応）から移動） 介護従事者の負担軽減のため、事業所における介護ロボットの購入にかかる経費を補助する。</p>				
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載					
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	市内で障害福祉サービスを運営する法人				
10	公民連携・協働事業					

### II. 事業目的の達成状況

#### 事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績		目標	目標 点検対象年度
	重度障害者対応型共同生活援助事業運営補助金交付事業所における重度障害者入居者数（3月末時点）		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		目標値	—	—	—	—
		実績値	19	26		
	達成率	—	—			
	当該指標を選定した理由	地域における重度障害者の暮らしの場を整備することを目的とする事業のため				
	目標値の設定根拠・算出方法	補助対象事業所における重度障害者数（対象者の利用が一定ではないため、目標値は設定しない。）				
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績		目標	
	重度障害者対応型共同生活援助事業運営補助金交付事業所		令和4年度	令和5年度	令和6年度	
		目標値	5	5	6	
		実績値	4	6		
	達成率	80%	120%			
	当該指標を選定した理由	地域における重度障害者の暮らしの場を整備することを目的とする事業のため				
	目標値の設定根拠・算出方法	グループホームにおける重度障害者の受入れを行っている事業所のため（1つの事業所で、生活支援員と看護職員いずれも実施している場合は2として算定する。）				

## 令和6年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	障害福祉サービス事業所機能強化事業	事業番号	011-300
-------	-------------------	------	---------

### Ⅲ. 投入量

#### 事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

項目	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算	当初予算	
事業費 (a)	55,631	56,282	61,911	71,450			65,534
13 財源内訳	国支出金			2,667	5,857	2,570	
	府支出金			515		515	
	市債						
	その他 ( )						
	受益者負担金(使用料、手数料等)						
	一般財源	55,631	56,282	58,729	65,593	62,449	
14 人件費 (b)	20,500	20,500	20,250	20,250	16,200		
15 年間経費(c)=(a)+(b)	76,131	76,782	82,161	91,700	81,734		

#### 事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費	うち一般財源	項目	年度		事業費	うち一般財源	
					R5	R6			
16 事業費内訳	短期入所事業所運営費補助金	R5 決算	40,441	40,441	グループホーム事業者研修会講師謝礼金	R5	決算	0	0
		R6 予算	37,462	37,462		R6	予算	22	22
	医療型短期入所整備補助金	R5 決算	0	0		R5	決算		
		R6 予算	515	0		R6	予算		
	障害者生活介護事業所機能強化事業補助金	R5 決算	11,250	11,250		R5	決算		
		R6 予算	11,250	11,250		R6	予算		
	重度障害者対応型共同生活援助事業運営補助金	R5 決算	10,953	10,953		R5	決算		
		R6 予算	12,430	12,430		R6	予算		
	障害福祉分野におけるロボット等導入支援事業費補助金	R5 決算	8,806	2,949		R5	決算		
		R6 予算	3,855	1,285		R6	予算		

### Ⅳ. 事業の効率性

#### 単位当たり経費

区分	単位	令和4年度	令和5年度
① 短期入所事業所運営費補助金の対象事業所数	か所	14	15
② 上記①にかかる年間経費	千円	37,462	40,441
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	2,675,857	2,696,067

備考 (算出についての説明等) 重度障害者が地域で生活するうえで必要なサービスを提供しているため

### Ⅴ. 評価

#### 費用対効果に係る所見

18 介護者の高齢化や地域で生活する障害者にとって障害福祉サービスは必要不可欠である。その一つとして短期入所があり、短期入所事業所運営費補助金については、補助事業所数が1か所増となり、年間経費も増えてはいるものの、重度の障害者の受入れの促進や事業所の職員配置の充実につながっていると考えられる。  
また、重度障害者の方が地域で暮らすための生活の場であるグループホームへの補助事業等であり、地域で生活する障害者の方へのサービスの充実につながっていると考えられる。

#### KPI等への寄与 (基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか)

19 本制度は、重度の障害がある方が各サービスの利用を促進するための補助制度であり、障害者児が安心して地域で生活することに貢献している。